

2021年度ATR動物慰霊祭を行いました。

2021年12月14日14時より動物実験関係する研究者およびスタッフ13名が会場ならびにオンラインにより参加し、動物慰霊祭を実施しました。



最初に、浅見社長より、「研究の成果ならびに進歩発展は犠牲となった数多くの尊い動物の御霊の上に成り立っております。本慰霊祭が、少しでも無用な苦痛と殺生を避け、研究を進展させるにはどのようにすべきかを考えてみる機会となればと思います。」と開祭のご挨拶がありました。



続いて、実験代表者として佐藤匠徳特別研究所佐藤所長よりオンラインにて、「1年間でATRで使用された実験動物マウス2972匹、ゼブラフィッシュ1963匹、そのひとつひとつの御霊が安らかにご昇天されますことをお祈りし、謹んでご冥福をお祈りいたします。

将来、人の疾病の早期発見、先制医療・予防医療につながる有用な成果が得られており、2021年度は、学会にて1件の成果発表をすることができました。」と祭辞のご挨拶がありました。



最後に、参加者全員で黙祷により御霊のご冥福をお祈りいたしました。